令和7年度第7回庁議提案 審議・報告・その他

提出日:令和7年7月8日

担当部·課:市民生活部環境課[内線3367]

① 件 名

指定暑熱避難施設 (クーリングシェルター) の追加指定について

② 施策等を必要とする背景及び目的(理由)

【背景】

気候変動適応法及び独立行政法人環境再生保健機構法の一部を改正する法律が令和6年4月1日に施行され、冷房設備が整った誰でも休憩できる施設を、熱中症特別警戒情報(以下「熱中症特別警戒アラート」という。)が発表された場合に危険な暑さから避難できる指定暑熱避難施設(以下「クーリングシェルター」という。)として市が指定できる制度等が創設された。

これを受け、本市では、令和6年度中に民間施設2か所と公共施設16か所をクーリングシェルターに指定した。令和7年5月に株式会社サンエーから、同年6月に株式会社ヨークベニマルから、クーリングシェルターの指定について新たに申し出があった。

【目的】

サンエー石巻あけぼの店及びヨークベニマル(石巻中里店、石巻蛇田店、大街道店、中浦店、湊鹿 妻店)をクーリングシェルターに指定したもの。

③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性

【根拠法令】

気候変動適応法(平成30年法律第50号)

気候変動適応法及び独立行政法人環境再生保健機構法の一部を改正する法律(令和5年法律第23号)

【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け:有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第2章 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち

第1節 豊かな自然環境の保全・生活環境の充実

2 生活環境を保全する

④ 提案に至るまでの経過(市民参加の有無とその内容を含む。)

令和6年4月 気候変動適応法及び独立行政法人環境再生保健機構法の一部を改正する法律の 施行

7月 民間施設2か所、公共施設16か所をクーリングシェルターに指定

令和7年5月 民間事業者 (株式会社サンエー) からクーリングシェルター1か所の指定について申し出

- 6月 ・民間事業者 (株式会社ヨークベニマル) からクーリングシェルター 5 か所の指 定について申し出
 - ・民間施設6か所をクーリングシェルターに指定、協定締結 (サンエー石巻あけぼの店:令和7年6月17日、ヨークベニマル(石巻中里店、石巻蛇田店、大街道店、中浦店、湊鹿妻店):令和7年6月26日)
 - ホームページやSNS等で周知

⑤ 主な内容

1 指定施設

サンエー石巻あけぼの店、ヨークベニマル(石巻中里店、石巻蛇田店、大街道店、中浦店、湊鹿 妻店)

2 運用期間

指定日(協定締結日)から令和7年10月22日(水)まで (国の熱中症特別警戒アラート運用期間は4月第4水曜日から10月第4水曜日まで) 毎年度、国の熱中症特別警戒アラート運用期間に合わせて実施していく。 3 開放日及び時間帯

熱中症特別警戒アラートが発表された際に、施設の営業時間に準じて開放する。

4 受入可能人数

サンエー石巻あけぼの店 30人 ヨークベニマル石巻中里店 8人

石巻蛇田店18人大街道店25人中浦店7人湊鹿妻店11人

⑥ 実施した場合の影響・効果 (財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)

【影響・効果】

重大な健康被害の発生を防止することができる。

【市財政の負担】

特になし。

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

宮城県内では、34市町村の計491施設が指定されている。

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

9 その他

本市のクーリングシェルターは、熱中症特別警戒アラートの発表に関わらず、運用期間中は常時施設の開放を行う。